

産業廃棄物処理業者における火災について

1 要旨・目的

産業廃棄物処理業者の事業場で発生した火災及び周辺環境への影響について報告する。

2 現状・背景

産業廃棄物処理業者である（株）ファイブグッド（安芸高田市）の事業場において、令和4年1月21日に発生した火災は、2月3日に鎮火したところであり、周辺環境への影響等は生じていないことを確認した。

3 概要

(1) 対象者

（火災発生場所）

事業者名	（株）ファイブグッド 代表取締役 射原 博明
事業場所在地	安芸高田市八千代町勝田 517 番地
許可内容	廃プラスチック類及び金属くず（切断）
施設能力	切断施設（3施設）：合計 22.24 t/日 保管施設（3施設）：面積 合計 約 1,100 m ² ，保管量 合計 約 300 t

(2) 事業内容（実施内容）

ア 火災の概要

- 工場敷地約7,500 m²内にある約800 m²の工場が全焼し、敷地内に集積された廃タイヤ約10,000本等が焼損した。（人的被害はなし。）
- 出火原因は、工場内の電気配線の短絡により発火し延焼拡大したものと推定

イ 周辺環境への影響（西部厚生環境事務所広島支所が現地確認）

- 消火のために放水した水に油や煤が混じり、大谷川に流出したが、吸着マットで油を除去するとともに、大谷川の複数個所に設置した土のうで水を堰き止め、煤を除去したことから、下流の簸ノ川（ひのかわ、江の川支流）への流出はなかった。
- 大谷川が簸ノ川に合流する前の地点において、県が簡易水質測定を実施したところ、水質に異常がないことを確認した。

(3) スケジュール

—

(4) 予算（国庫・単県）

—

(5) 今後の対応

- 事業者に対し、火災により発生したタイヤの燃え殻や、吸着マット、土のうで除去した後に回収した煤等の廃棄物の適正処理の実施を指導するとともに、実施状況を監視する。
- 引き続き、事業場周辺の踏査及び水質検査等を実施し、周辺環境に影響が生じていないことを確認する。



出典：簡易空中写真(国土地理院)を元に広島県が作成
 (<https://maps.gsi.go.jp/#16/34.630122/132.629763/&base=ort&ls=ort&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0>,
<https://maps.gsi.go.jp/#14/34.648759/132.643914/&base=ort&ls=ort&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0>)